



茨城ワイズメンズクラブ
2022年度-2024年度
9月報 Vo 1.168

強調月間テーマ

ユース(YIA, YEPP, STEP)

THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI CHARTERED 2006



国際会長主題..... 「Into the next 100 years fellowship in pac」
アジア太平洋地域会長主題..... 「Beyond self and be the change」
東日本区理事主題..... 「未来に向けて今すぐ行動しよう」
関東東部部長方針「新規技術を縦横に駆使し、効率を重んじる。すべては、プレミアムな価値と体験を生むために」
茨城クラブ会長主題..... 「なかま・つながる・みどりの」

<9月例会プログラム>

と き:2022年9月9日(金)
19:00~21:00(予定)
と ころ:筑波学園教会教育会館1F
zoomによるオンライン開催
茨城YMCAみどりの本館
司 会:熊谷 光彦
開会挨拶と点鐘:熊谷 光彦
ワイズソング:(感染対策としてスキップ)
「いざ立て心熱くし」
ワイズ信条:(感染対策としてスキップ)
1、自分を愛するように
隣人(りんじん)を愛そう
1、青少年のためにYMCAに尽くそう
1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさそう
1、会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう
今月の聖句・祈祷:熊谷 光彦
協議:次回例会について、その他
ハッピーバースデー&
おめでとう結婚記念日:
スマイル:
茨城YMCA報告:和田 賢一
閉会挨拶と点鐘:熊谷 光彦

「YMCA が生き方を教えてくれた」

茨城 YMCA 葛山安那 (シャンテ)

学生時代に子どもたちと関わることはあったものの、社会人1年目の時に初めて茨城YMCAで見たものは、とても驚かされるものばかりでした。大人のリーダーたちが前に立って子どもたちに説明するときに、まるで子どもに戻ったみたいに子どもたちとおしゃべりするのと同じように話したり、子ども相手に全力でゲームをしたり・・・子どもたちはみんなニコニコして、食い入るようにリーダーをキラキラした目で見ていました。私が元々持っていた学童保育のイメージが、一瞬で変わりました。リーダーひとりひとりに個性があってとても温かく、自分もこんな風に子どもたちと関わりたいと思うことができました。東新井センターで、そして大曾根児童館で、私はたくさんさんの経験をさせていただきました。

私は、夢であった小学校の先生に挑戦しました。学校では茨城YMCAで学んだ



☆今月の聖句☆

実に、キリストはわたしたちの平和であります。二つのものを一つにし、御自分の肉において敵意という隔ての壁を取り壊し、規則と戒律づくめの律法を廃棄されました。

エフェソの信徒への手紙 2章 14~15節

ように自分のクラスの子どもたちをたくさん愛しました。今の子どもたちが学校生活をすごく頑張っていることを知ることができました。子どもに何かを教える際にどんな手順で行うか、どんな質問をするかなど、自己研鑽をすることが出来ました。少し子どもたちと距離が近すぎるかな？と思うこともたくさんありました。

しかし今の学校現場では集団行動が基本で、そこから外れてしまう子たちが多くいるということが、とても気になりました。集団から離れてしまう子どもたちを先生達は、日常的に大きな声で叱っていました。そのやり方を真似したこともありましたが、様々な家庭環境や個性のある子どもたちに、そのような指導をすることを、私はしたくないなと思うようになりました。以前に茨城 YMCA で何かの機会に「周りの人、偶然隣にいた人もみんな愛しなさい」という言葉を教えていただき、それは自分の好きな言葉になっていました。

茨城 YMCA でなら、きっとそんな風に生きていくことができるのではと思い、再び茨城 YMCA に戻らせていただくことになりました。戻ることを許していただき、本当に感謝しています。この場所で出会う子どもたちをたくさん愛して、子どもたちが素敵な大人になるサポートができれば、とても幸せです。

【例会報告】

8月例会は、11日の山の日、茨城 YMCA みどりの本館にて行いました。広大な敷地の中庭のスペースを活用して、ワイズメン5名（熊谷、柳瀬、稲本、和田、村田）、茨城 YMCA スタッフ2名、前の連絡主事で現在は同盟に出向されている



大澤さん、ならびに熊谷会長のおつれあいが集い、念願の青空例会が開催できました。例会では、改めて今年度の主題が謳われ、主題に込めた願いが

まさに叶ったこの日を祝福する祈祷が捧げられました。また、稲本副会長から8月末に予定されているウクライナ支援チャリティコンサートへの来場呼びかけと会場ボランティア協力募集の呼びかけが、村田書記からはホテルレイクサイドつくばのプール入場券の茨城 YMCA への寄付がなされました。



例会が終わった後には、和田連絡主事の子どもたち3人が到着し、バーベキューとなりました。炭火で焼くお肉、鉄板で作る焼きそば、柳瀬ワイズによるおにぎりや野菜の差し入れなど、夏の恵みを存分に堪能することとなりました。Covid-19 が蔓延する前の、夕食を摂りながらの懐かしい例会の風景を思い出して、胸が熱くなりました。やはり、食事の場を囲むということには大きな意味があるのだと思います。しだいに空が暗くなり、辺りは幻想的な雰囲気になりました。季節により日没の時間も変わってはきますが、ぜひこの場所でまた、他のワイズメンや YMCA につながるみなさんもお招きして、イベントや合同例会を開催したいと考えております。



8月例会(リアル開催)出席状況

会員：5名(稲本、熊谷、村田、柳瀬、和田)、スタッフ：2名(大澤秋太郎、三好陽之)、リーダー：0名、ゲスト：1名(熊谷裕子)、出席総数：8名、在籍者会員数：7名、会員出席率：71%

(書記 村田)

【イベント報告】

BBQ 懇親会

8月11日(木)山の日、上記の村田書記の例会報告にもあるように、みどりの本館の中庭にてBBQ 懇親会を行いました。計画時点では大々的な告知を検討しておりましたが、7月後半からの新型コロナ感染状況悪化により範囲を茨城クラブ会員とその招待者に縮小して開催しました。

稲本副会長から屋外用チェア8脚の寄贈が、熊谷会長からは屋外用LED照明2灯の寄付があり、屋外でのBBQにとっても役立ちました。

(会長 熊谷)

【事務報告】

会計報告 (8月11日~9月8日)

前月繰越金	¥23,815-
会費	¥66,000-
例会食事代	¥8,000-
スマイル	¥383-
例会食事材料費	△¥9,479-
借入金	¥1,000-
東日本区区費等	△¥46,700-
関東東部部費等	△¥42,750-
振込手数料	△¥165-
次月へ繰越	¥104-

ワイズメンのみなさまにおかれましては引き続き会費の前納に、ご協力を賜りたく願います。

(会計 柳瀬)

【茨城 YMCA 報告】

8月の報告

- 9-10日 チャレンジキッズキャンプ→中止
- 10-11日 ひかりの子1泊キャンプ→延期
- 11日 茨城ワイズメンズクラブ例会 (みどりのセンター本館にて)
- 12-16日 茨城YMCA各センター休館日
- 13日 ユースキャンプ
- 16-20日 ダイナミックサマーキャンプ→延期
- 24-26日 アドベンチャーキャンプ→中止
- 27-28日 まつりつくば出店→中止
- 29日 パルシステムオンラインレクリエーション指導
- 30-31日 プログラミング体験会

9月の予定

- 5日 早天祈祷会

- 5日 拡大主任会
- 6日 職員礼拝・職員会
- 7日 幼保園不審者避難訓練
- 7日 学童支援員2年未満研修
- 9日 幼保園2023年度願書締め切り
- 10日 4・5歳児ディキャンプクラブ「わんぱく」
- 17日 小学生ディキャンプクラブ「つくわい」
- 23-24日 ファミリーキャンプ
- 24日 障がい児者自立支援「たんぽぽクラブ」
(連絡主事 和田)

【編集後記】

今年の夏も終わろうとしています。。 Covid-19の感染者数は過去最大を記録しましたが、全体的には、3年ぶりに開催されたイベントも多く、久しぶりにいつもの夏が戻ってきたような感覚を覚えられた方も多いと思う思います。大人にとってはウンザリするような暑さで「またやってきたか」というようにも思われがちな夏ですが、子どもたちにとっては何度もやってこないかけがえのない夏、少しでも多くの子どもたちが悔いのない夏を過ごせたことを祈ります。

(書記 村田)

たった2つの種から育てたバターナッツスクワッシュ(かぼちゃ)がたくさん実りました。ねっとりしていて濃厚な味わいですが、甘味が少ないので料理向きです。スープやグラタンによく合い、皮ごと輪切りにしてレンチンしただけでもおいしくいただけます。



日本では食糧難の時代にサトイモの茎やサツマイモの葉、毒のあるヒガンバナの球根まで毒抜きして食べたことが伝わっていますが、なぜかかぼちゃの葉やつるを食べたという話は聞きません。しかし先日、かぼちゃの葉やつるがネパールの人たちの定番食材のひとつだと知りました。料理法をしらべて、さっそく上記のかぼちゃ畑から葉を摘んで「かぼちゃの葉とジャガイモのタルカリ」というのを作ってみました。



それが意外なほど癖のない味で、この夏何度も食卓に登場することに・・・。
(会長 熊谷)